




# かきつばた (Rabbitear Iris) 通信

かきつばたの花言葉は「幸福は必ず訪れる」です



## 4月から、北館改修工事が始まりました




令和3年4月8日より、北館の改修工事が始まり  
ました。それに伴い、北3病棟の血液腫瘍科の患者  
さんも北5病棟の血液腫瘍科の患者さんも一同に  
西6病棟に移動となりました。皆様方にはご不便を  
おかけいたしますが、よろしくお願いたします。  
＜改修工事で何をしているの？＞

### 1. 骨髄抑制期の患者さまが過ごしやすい環境を 整えます

骨髄抑制期の患者さまには、個室収容からミナエ  
アフロで過ごすことをお願いしていました。なる  
べく多くの患者さまに静かな環境で過ごしてい  
ただくために、普通個室をきれいな空気になる設備を  
備えた部屋に改修します。また個室側の廊下も、通  
常の化学療法抑制期なら出られるレベルに、廊下全  
体をきれいな空気で満たせるように改修中です。多  
少ですが、部屋の外に出られるようになり、お子様  
のストレス緩和につながると期待しています。

### 2. 年齢の高い患者さまの療養環境を整えます

当院は小児専門病院なので、中高生の患者さまに  
は、少し過ごしにくい環境にありました。また高校  
生の場合院内学級がなく、オンラインや訪問式授業  
を行うにも環境が整っていませんでした。そこで中  
高生が授業を受けたり、受験勉強をしたり、とき  
には夜更かしして映画を見たりおしゃべりする部屋  
を改築することになりました。思春期～若年成人を  
表す「AYA」という言葉を引用し、通称「AYA ラウ  
ンジ」と名付けられるお部屋が完成する予定です。  
北5病棟には、4月から産業カウンセラーの資格を  
持つ保育士さんも配置  
されました。様々な年  
齢の患者さまが過ごし  
やすい環境になるよ  
う、相談室も協力して  
いきます。



中高生が学習に談笑にと、  
楽しく集えるような環境を  
整えていきます！

### イベントのお知らせ

「ゴールドリボンチャリティー  
バッグ」のお知らせ  
(財)がんの子どもを守る会では、1000円  
の寄付で1枚購入できる、チャリティー  
バッグを販売しております。限定2000枚  
で、売上金は会の運営資金となります。  
ご興味のある方は小児がん相談室まで

### 小児がん相談室編集後記

4月から、こども病院医療スタッフの「新  
型コロナウイルスワクチン」接種が始まり  
ました。「痛い」「熱が出る」などの噂に翻弄  
されながら、「小児がんの子どもたちは、い  
つもこんな思いをしているんだなあ」と感  
慨深かったです。感染しやすいお子様たち  
にかかわる私たちも自らすすんでワクチン  
を受けました。国内のワクチン接種が加速  
し、一日も早く皆様が安心して暮らせる社  
会になることを切に願います。かとゆ